

第148回 JAVCOM ソフト研究委員会・広報出版委員会合同セミナー  
**最先端映像ビジネスの今と未来が見える VR/AR**  
 ～ 2017年 話題の体験映像のトップランナー達が集結！～



平成 29 年 3 月 8 日（水）日本電子専門学校にて、2017 年話題の体験映像のトップランナー達が集結！「最先端映像ビジネスの今と未来が見えるVR/AR」と題して、ソフト研究委員会と広報出版委員会の合同開催となる第148回セミナーを開催した。

参加者は会員、非会員を合わせておよそ150名の方々にお集まり頂き、講師は6名にておよそ5時間わたるセミナーが行なわれた。

主 催：NPO 法人 日本ビデオコミュニケーション協会

日 時：2017 年 3 月 8 日（水）13:00～18:00

会 場：学校法人電子学園 日本電子専門学校 9 号館B1F  
 メディアホール（東京都新宿区百人町 1-25-4）

後 援：（一社）映像情報メディア学会／（公社）映像文化製作者連盟／（一社）全日本シーエム放送連盟／（一社）全日本テレビ番組製作社連盟／（一社）日本アド・コンテンツ制作協会／（一社）日本映画製作者連盟／（一社）日本映画テレビ技術協会／（協同）日本映像事業協会／（一社）日本映像ソフト協会／（一社）日本民間放送連盟／（一社）日本ポストプロダクション協会／ITVA- 日本／ジャパンデータストレージフォーラム ※ 順不同

特別協賛：学校法人電子学園 日本電子専門学校



司 会  
 アイティアアクセス(株)  
 福田 美穂



\*講演内容の詳細は次号にて掲載いたします。

\*このページは、NPO JAVCOM（日本ビデオコミュニケーション協会）の会報の内容を抜粋して掲載しております。

## 第 148 回 JAVCOM ソフト研究委員会・広報出版委員会合同セミナー 最先端映像ビジネスの今と未来が見える VR/AR

この度のセミナーでは、VR/AR の理論的な講演内容から、ハードウェア、システム、ビジネスでの応用事例にいたるまで、講演者の方々のそれぞれの得意分野を解りやすい内容で解説して頂くことが出来、さらにはVR/AR の技術を応用した身近な製品 (P.12 参照) が手軽な価格で販売さ

れるなど、実践的で有意義な内容の講演会となった。

VR/AR に関する各種技術は、数年前から見受けられていたものの、今後もさらなる発展性があり、映像関連業界のみならず、他のさまざまな業界におけるビジネスに応用されていく可能性を秘めており、非常に楽しみである。

### 金丸理事長開催のあいさつ



今日はJAVCOM148回セミナーにたくさんのご参加ありがとうございます。

先ずは会場のご提供を頂きました私たちのメンバーでもあります特別協賛の電子学園・日本電子専門学校さんに感謝を申し上げます。同時に、13もの映像関連の協会団体さんの御後援にも厚くお礼を申し上げます。

本日、ご参加の皆様にはJAVCOMメンバー外の方がたくさんお集まりを頂いておりますので、ひとこと広報活動として述べさせていただきます。

JAVCOMは1981年に設立、今年で36周年になります。

「新しい技術は新しい創造を生み、また新しい創造は新しい技術を生み出します。ハードとソフトは相関葛藤しながら新し

い文化を生み出すものです。」このようなコンセプトを背景に生まれた映像関連の異業種集団つまりフリーダム&ポータルな団体がJAVCOMです。

私たちJAVCOMは映像産業の最先端を追求して「見る、聞く、読む」、さらに人の和で議論、研鑽し幅広い勉強会により各個・各企業の高揚を図っております。

最近の映像の未来指向、その情報のトップは数年前からずっと4K・8Kの話題でもちきりでした。4Kも放送がやっと決まり、超高精細映像の隙間にドローンが、そしてVR、ARがクローズアップされてきました。未来指向の映像制作の2つのウェーブが拡大化しております。

本日はこのVRやARが如何なるビジネス展開になるか、この道をリードし牽引する強力な講師の方々のセミナーが始まります。

長丁場ですが、最後までのご参加をお願いしましてご挨拶とします。

### 講演 1 基調講演「VR 2.0 の世界」 13:05 ~ 13:45



東京大学 大学院情報理工学系  
研究科 教授  
廣瀬 通孝氏



#### ☆☆☆講師プロフィール☆☆☆

- 1954年 神奈川県生まれ 東京大学卒
- 1982年 東京大学大学院工学系研究科博士課程修了 工学博士  
同年東京大学工学部講師
- 1983年 東京大学工学部助教授
- 1999年 東京大学大学院工学系研究科教授、東京大学先端科学技術研究センター教授

- 2006年 東京大学大学院情報理工学系研究科教授、現在に至る。
- 専門はシステム工学、ヒューマン・インタフェース、バーチャル・リアリティ。日本バーチャルリアリティ学会会長、日本機械学会フェロー、産業技術総合研究所研究コーディネータ、情報通信研究機構プログラムコーディネータ等を歴任。

当会についての詳しい内容につきましては、ホームページ <http://www.javcom.or.jp/> をご覧下さい。

講演2 「360° カメラRICOH THETA 開発ストーリー&  
360 度映像を楽しみ感じる10のコツ」

13:55~14:55



(株)リコー 新規開発事業本部  
SV 事業開発センター  
VR 事業室室長  
野口 智弘氏

1959年 東京都生まれ 早稲田大学卒  
1982年 株式会社リコー入社  
8mm ビデオカメラ、パーソナルWP、銀塩カメラ、  
デジタルカメラ等の商品企画、マーケティングを担当。  
企業公式ブログや銀座フォトギャラリー等を創



設、運営を手がけながらGR ブランドを育て、プレミアムコンパクトカメラ市場を創る。  
2014年 全地球360度カメラRICOH THETA 立ち上げ  
2015年 現職 PENTAX, RICOH 両ブランドのカメラの事業を推進



太陽企画(株)  
TECARAT ディレクター  
大西 悟氏

1966年 北海道生まれ  
1985年 太陽企画入社  
ビデオ編集室を経てCG制作室に就任  
2000年 ドーム映像、展示映像の演出を始める  
2004年 コニカミノルタプラネタリウム満天(天空)の演出を始める(継続中)



2005年 愛知万博「三菱未来館@earth もしも月がなかったら」、「長久手日本館 地球の部屋」に参加  
2006年 国立科学博物館 シアター360「恐竜の世界」& 「宇宙138億年の旅」を演出  
2016年 国立科学博物館VR「おうちで科博」制作(P.12 参照)

講演3 「簡易型HMD のビジネス応用事例及び人間工学」

15:05~15:45



(株)リ・インベンション代表取締役  
国際基督教大学 准教授  
工学博士 太田 啓路氏

1978年 東京都生まれ 早稲田大学卒  
2006年 早稲田大学大学院国際情報通信研究科博士後期課程修了  
2008年 株式会社クオリティエクスペリエンスデザイン設立、  
2009年より代表取締役、2014年より顧問。



2014年 株式会社リ・インベンション 設立  
2014年 国際基督教大学 客員准教授  
3D やVR を中心とした次世代メディアに関するコンサルティング、コンテンツ制作、プロデュース業務に従事。

\*このページは、NPO JAVCOM (日本ビデオコミュニケーション協会) の会報の内容を抜粋して掲載しております。

講演4 「聖地巡礼をビジネスに!!」 16:00~16:40



ソニー企業(株) 事業開発室  
コンテンツツーリズム課  
「舞台めぐり」チーム  
代表 シニアマネージャー  
安彦 剛志氏



ソニー株式会社に入社後VAIO のハードウェアエンジニアとして数多くのPC を送り出す。ブルーレイディスクの立ち上げの代表の一人として活躍。ブルーレイディスクの認知度向上のためにブルーレイディスクマイスターサイトを立ち上げ、

「あなたの力でBD 化プロジェクト」で多くの作品をクラウドファンディングでBD-BOX 化。新規事業として「舞台めぐり」を立ち上げ、大洗や沼津、弘前など数多くの地域の集客のサポートを行う。

講演5 「広告クリエイティブにおける VR/AR 事例」 16:50~17:30



(株) 博報堂アイ・スタジオ  
クリエイティブテクノロジー部  
アドバンステクノロジーチーム  
チームリーダー / テクニカル  
ディレクター  
田中 英明氏



2013年 Web・オープン系ビジネスアプリケーションのプログラマー、システムエンジニアを経て株式会社博報堂アイ・スタジオに入社。  
主にスマートフォンを用いたAndroid / iOS アプリ制作に従事。  
2014年 総務省主催による、オープンデータ・アプリコンテ

ンストにて最優秀賞を受賞。  
2015年 アドバンステクノロジーチームリーダーに就任し、チーム運営や制作全般のマネジメントに従事。  
AR / VR など3D インタラクティブコンテンツ制作を推進中。

「各講師への質疑応答」 17:30~18:00



閉会のあいさつ  
(株)トータルプランニング  
オフィス 代表取締役  
竹治 政枝

当会についての詳しい内容につきましては、ホームページ <http://www.javcom.or.jp/> をご覧下さい。